

第4回殺虫剤抵抗性対策シンポジウム 開催概要

農林害虫防除研究会の専門委員会「殺虫剤抵抗性対策タスクフォース」と、東京農業大学総合研究所研究会「農薬部会」は、2024年12月に第4回殺虫剤抵抗性対策シンポジウムを合同開催いたします。本開催概要は農林害虫防除研究会 HP (<http://agroipm.org/>) にも掲載予定です。

1. 日時 2024年12月17日(火) 10:00~17:00(予定)
2. 場所 会場：東京農業大学 世田谷キャンパス 国際センター 榎本ホール
ハイブリッド開催(対面, オンラインZoom)
3. 主催 農林害虫防除研究会, 東京農業大学総合研究所 研究会「農薬部会」
4. 後援(予定) 日本植物防疫協会, 日本農薬学会, 日本応用動物昆虫学会,
日本植物病理学会「殺菌剤耐性菌研究会」, 全国農業改良普及支援協会
東京農業大学総合研究所 研究会「生物的防除部会」

5. 開催趣旨

開催テーマ：チャレンジ！ 海外飛来性害虫の殺虫剤抵抗性管理

殺虫剤抵抗性対策シンポジウムを、防除関係者の所属の枠を超えた薬剤抵抗性リスクコミュニケーションの場とする。講演・総合討論をとおして、殺虫剤抵抗性管理・対策に関する生産現場の取組みと施策・研究の情報を共有する。今回は、日本だけでは対策が困難な海外飛来性害虫の防除対策と殺虫剤抵抗性管理を討論する。

6. プログラム(予定)

開会挨拶 農林害虫防除研究会会長 土井誠(静岡県農林技術研究所)

東京農業大学 総合研究所研究会「農薬部会」会長 梅津憲治(吉備国際大学)

開催にあたって シンポジウムテーマの視点と殺虫剤抵抗性対策タスクフォースの活動概要

山本敦司・土井誠・井口雅裕・野田隆志・山我岳史・刑部正博・清水健・田中千晴・樋口聡志
(農林害虫防除研究会 殺虫剤抵抗性対策タスクフォース)

講演1 (仮題) 総合防除の推進と侵入害虫対策における農林水産省の取組み

岡田和秀・松井稜太郎(農林水産省消費・安全局 植物防疫課)

講演2 (仮題) 殺虫剤抵抗性メカニズムの基本と抵抗性の複雑性(対策へどう応用するか?)

刑部正博(京都市, 殺虫剤抵抗性対策タスクフォース)

講演3 (仮題) 海外飛来性害虫の防除および薬剤抵抗性対策(農研機構の取組み)

真田幸代(農研機構 植物防疫研究部門)

講演4 (仮題) 遠くから飛んでくる害虫に殺虫剤抵抗性管理という考え方は通用するのか?

八瀬順也(兵庫県立森林林業技術センター)

講演5 (仮題) 水稻におけるコブノメイガの殺虫剤抵抗性対策(鹿児島県の取組みと今後の展開)

楠畑勇祐(鹿児島県農業開発総合センター)

総合討論 テーマ：「チャレンジ！ 海外飛来性害虫の殺虫剤抵抗性管理」

閉会挨拶 山本敦司(シンポジウム実行委員長, 日本曹達株)